

平成 24 年度環境技術実証事業 VOC 等簡易測定技術分野
技術実証検討会（第 1 回）
議事要旨

1. 日時：平成 24 年 8 月 8 日（水）14:00～16:00

2. 場所：アルカディア市ヶ谷 6 階 阿蘇（西）

3. 議題

- (1) 技術実証検討会の設置について
- (2) これまでの検討経緯及び今年度の方針について
- (3) 実証試験要領の見直しについて
- (4) 実証対象技術の公募について
- (5) 今後の検討スケジュールについて
- (6) その他

4. 検討員出欠（敬称略）

出席：有菌幸司（座長）、岩崎好陽、斉藤龍司、坂本和彦、佐々木裕子、土井潤一

5. 配付資料一覧

- 資料 1-1 平成 24 年度環境技術実証事業 VOC 等簡易測定技術分野
技術実証検討会 設置要綱（案）
- 資料 1-2 委員名簿
- 資料 2 これまでの検討経緯及び今年度の方針（案）
- 資料 3 VOC 等簡易測定技術 実証試験要領（第 4 版）（案）
- 資料 4 実証対象技術の公募（案）
- 資料 5 今後の検討スケジュール（案）
- 参考資料 1 平成 24 年度環境技術実証事業実施要領
- 参考資料 2 JASIS 2012 関連資料

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) 技術実証検討会の設置について

- ・ 日本環境技術協会（以下、「事務局」という。）より資料 1-1 及び資料 1-2 に基づき、平成 24 年度環境技術実証事業「VOC 等簡易測定技術分野」技術実証検討会の設置要綱案が示され、了承された。

(2) これまでの検討経緯及び今年度の方針について

- ・ 事務局より資料 2 に基づき、平成 23 年度中に整理された内容を踏まえた VOC 簡易測定技術に係る対象範囲の拡張や手数料のあり方、事業全体の広報のあり方等に係る方針案が示された。
- ・ 環境省より、今後予定されている本分野に関連する広報活動について報告がなされた。
- ・ 提示された案について確認され、実証事業の認知度の向上を図っていくことの重要性や海外の実証事業（ETV 事業）の動向等について議論がなされた。

(3) 実証試験要領の見直しについて

- ・ 事務局より資料 3 に基づき、実証試験要領の見直し方針について説明がなされた。
- ・ 主な変更箇所については、分野を VOC「等」簡易測定技術分野としたことに伴う対象技術の拡張と、実証運営機関の一元化等、事業のシステムの変更に伴う記載の修正であることが確認された。
- ・ 毎年度、公募対象の技術が異なってくることを踏まえ、その記述方法について議論があり、具体的な募集の範囲については公募要領等に示すこととされた。

(4) 実証対象技術の公募について

- ・ 事務局より資料 4 に基づき、9 月はじめからの公募ができるよう準備を進めていることについて説明がなされた。
- ・ 次年度の公募に備えた議論があり、におい等の評価をどのように行うべきかが今後の検討課題であることが確認された。

(5) 今後の検討スケジュールについて

- ・ 事務局より資料 5 に基づき平成 24 年度の検討スケジュールについて説明がなされ、9 月末を目途に実証対象技術を公募し、12 月に実証試験を実施するような業務スケジュールとすることについて確認された。

(6) その他

- ・ 第 2 回技術実証検討会については、10 月 3 日（水）または 10 月 10 日（水）に開催されることとされた。

（文責：環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室）